

夢の宅配便

小田原市立城山中学校
学年主任 水野喜代治

下ネタは恥ずかしいです。

「男子が下ネタを言っているのが嫌です。」と訴えをうけました。性的な話題をみんなが生活している場で話題にされると不快な気持ちになる人は多いと思います。言葉を覚えてからの幼児が、みんながいる場で「ウンチ」などと発言することがあります。側にいる大人が「だめですよ。人前でそんなこと言ったら」と注意すると余計に「ウンチ、ウンチ」などと騒ぎ出します。幼児にしたら、この一言で、大人が夢中で自分に関わってくることが楽しいのです。

下ネタを言っている人は、この幼児と似たところがあると思う。性的な発言をすれば、周りが反応します。先生も注意するし、なかにはそれを聞いた女の子のなかには恥ずかしそうな表情にもなります。下ネタを一言発すれば、それを聞いた人の反応が大きいので、その瞬間は自分が話題の中心になった気になります。しかし、下ネタを聞いて不快な思いになっている人に気が付かないといけないと思います。

大人になって、職場で性的な発言を繰り返したら信用を失うであろうし、セクハラと言われて非難を受けることになるかもしれない。軽い気持ちで、性的なことを発言していた人は、場所と言葉を選んで生活をしてください。

掃除頑張ってます！

城山中学校の掃除の時間は10分間です。掃除の時間は15分とっている学校が一般的です。少し前までは、城山中学校の昼休みの時間は15分で、掃除時間が15分でした。生徒会の人たちが、昼休みは15分ではゆっくり休めない。20分に延長してほしいと運動をしました。5分伸ばす代わりに、掃除を10分に短縮すれば、1日の終わりに時間は同じになるからという訴えでした。清掃は10分ではできないと先生方が反対しましたが、生徒会は集中すれば、10分でできると主張して、実際に10分で清掃をやり遂げました。こうして、城山中学校は、昼休みが20分で清掃が10分となりました。

清掃の時間になると班員が掃除場所に集合します。清掃リーダーから今日の清掃分担が発表されて、黙々と掃除をしています。終わり2分前に「片付けてください。」とリーダーが声をかけて、反省会を開きます。「明日の目標は、隅々まできれいにしてください。」「はい」とリーダーの発言に明るく答えます。10分で、しっかり清掃をしている1年生の姿を見て、城山中学校の生徒だなど、うれしくなりました。

今日の歌

花束を買いに花屋さんへ
きれいに咲く花が目飛び込んでくる
本当にきれいで思わずふれたくなる
店の隅で
ちよつと元気がなくて弱ってる花を見ると
気になってしまう
二束、買って店を出た
一束は自分の机に置くために

(キョたんより)